情婦マノン（1948）

MANON

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 105分
初公開日 1950/09/01
公開情報 ＳＥＦ＝東宝

【解説】

プレヴォーの『マノン・レスコー』を現代的に翻案した本作は、贅沢に憧れ、恋人をよそに娼婦稼業に身をやつす奔放な女の転落の人生を戦中戦後の世相を背景に鮮烈に物語る。イスラエルに向かう貨物船の中で発見された二人の密航者ロベール（Ｍ・オークレール）とマノン（Ｃ・オーブリー）。男は自分たちの過去を船長を前に回想する。’４４年、レジスタンス活動家だったロベールは独兵相手に売春していたために私刑にあいかけるマノンを救うが、彼女の魅力に囚われ運動からも脱落。共に解放にわきたつパリに向かうが、女は安定した結婚を拒み、華やかな暮らしのため再び売春することも厭わない。そこで彼女の歓心を買うため兄レオンのように闇屋になるロベール。ところがレオンは、マノンを米国人の金持ちと一緒にさせようと企んでおり、それを知ったロベールは逆上して兄を殺してしまった。そして、逃亡した彼の後を追ったマノンと共に船に乗り込んだ次第、というわけだ。船長は同情しユダヤ人と共にパレスチナに二人を上陸させるが、砂漠をゆく一行はアラブの部隊の攻撃を受ける。監督クルーゾーのペシミズムのよく現われた出色のノワール・ロマン。

【クレジット】

監督	アンリ＝ジョルジュ・クルーゾー	Henri-Georges Clouzot
原作	プレヴォー	
脚本	アンリ＝ジョルジュ・クルーゾー	Henri-Georges Clouzot
	ミシェル・フェリ	
撮影	アルマン・ティラール	Armand Thirard
音楽	ポール・ミスラキ	Paul Misraki
出演	ミシェル・オークレール	Michel Auclair
	セシル・オーブリー	Cecile Aubry
	セルジュ・レジアニ	Serge Reggiani
	ガブリエル・ドルジア	Gabrielle Dorziat
	ミシェル・ブーケ	Michel Bouquet

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.